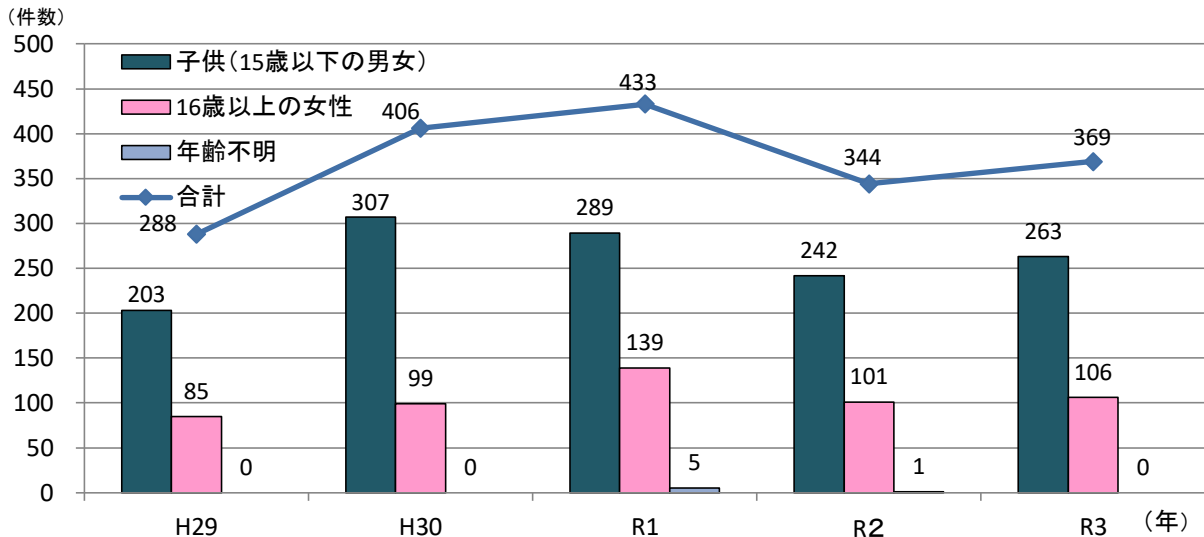


子供・女性に対する声掛け事案等の概況 (令和3年)

生活安全部 人身安全・少年課
子供・女性支援係資料

1 声掛け事案等認知状況の推移(過去5年)

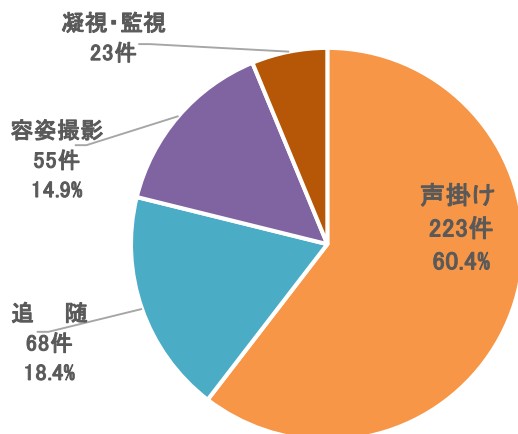
令和3年中の子供や女性に対する性犯罪等の前兆とみられる声掛け事案等の認知件数は、369件と、前年に比べ7.3%増加しています。



「声掛け事案等」とは、子供や女性に直接声を掛ける「声掛け」、声を掛けずに後を付いて行く「追隨」、手招きをしたり、じっと見つめるなどの「凝視・監視」、カメラ等で姿を撮影する「容姿撮影」があり、子供や女性が不安を感じて警察に届け出られた事案件数を言います。

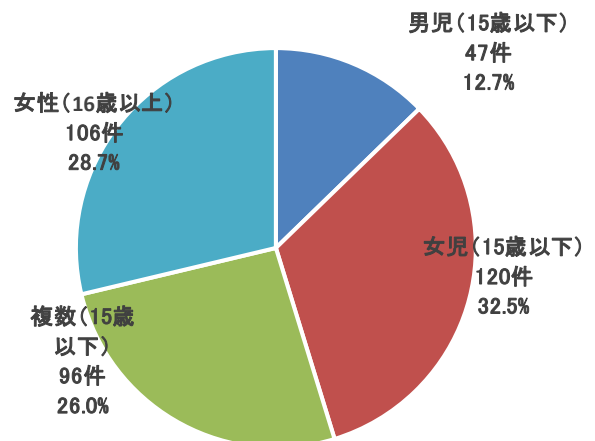
また、子供とは、15歳以下の男児・女児のことを言います。

2 形態別認知状況(令和3年中)



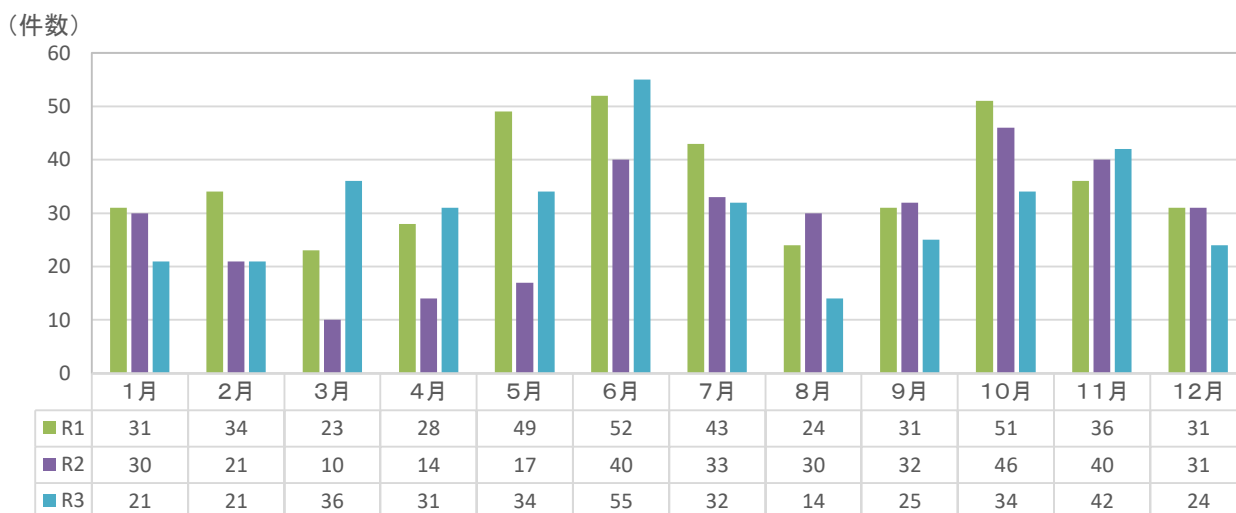
子供や女性に直接声を掛ける事案が大半を占めています。

3 対象別認知状況(令和3年中)



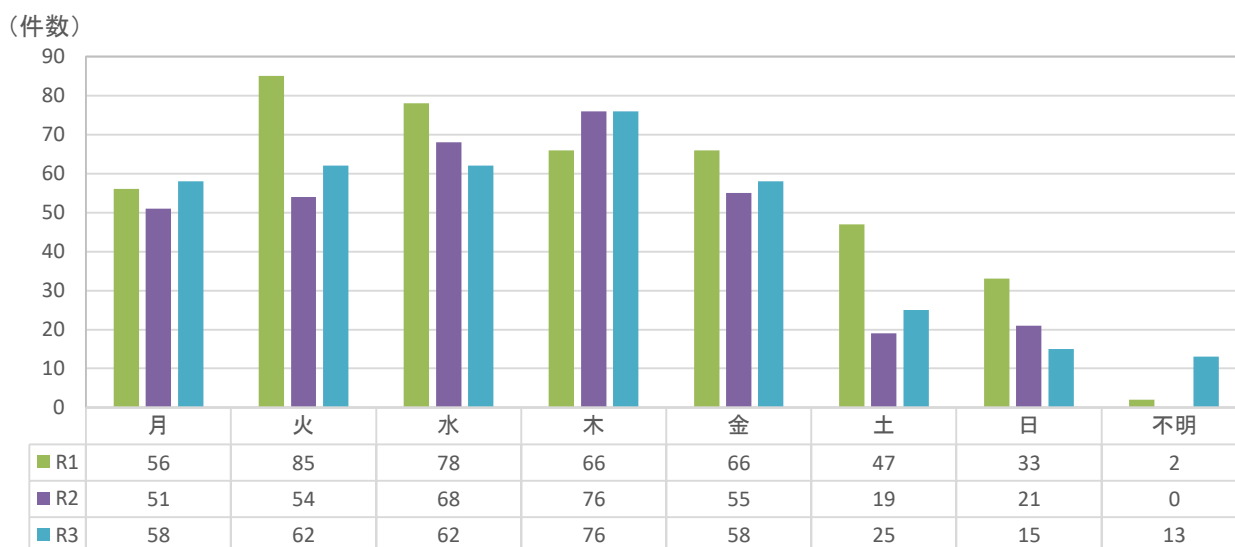
全体の約70%を15歳以下の子供が占めています。

4 月別認知状況(過去3年)



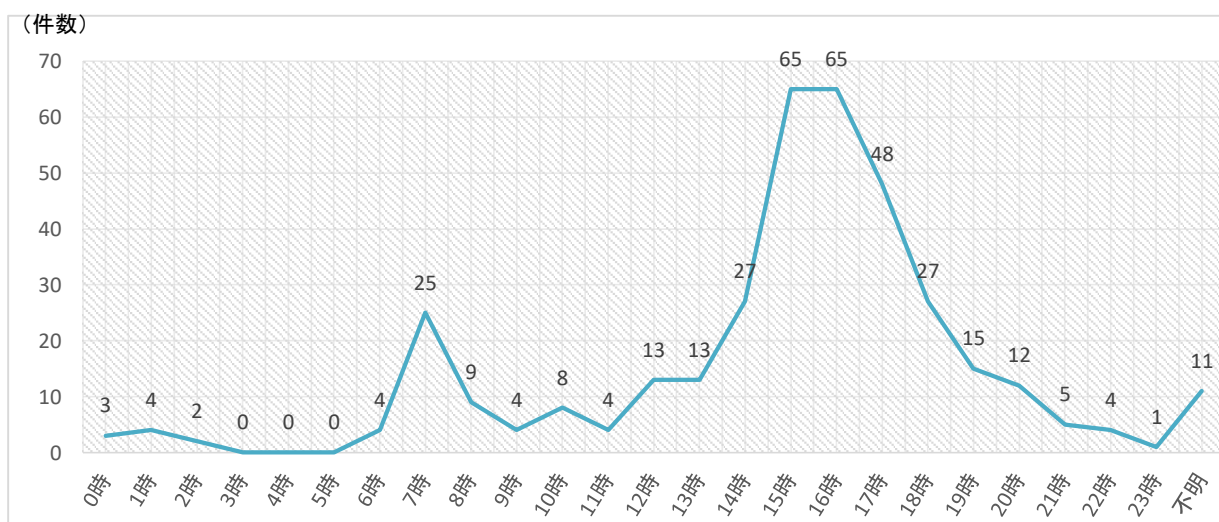
3月から6月の間で前年に比べて、認知件数の増加が見られますが、昨年はコロナ感染予防のための学校休校などが影響していると思われます。

5 曜日別認知状況(過去3年)



全体の約86%が平日に発生しています。

6 時間帯別認知状況(令和3年中)



午後2時から午後6時までの、下校・帰宅時間帯の認知件数が多くなっています。